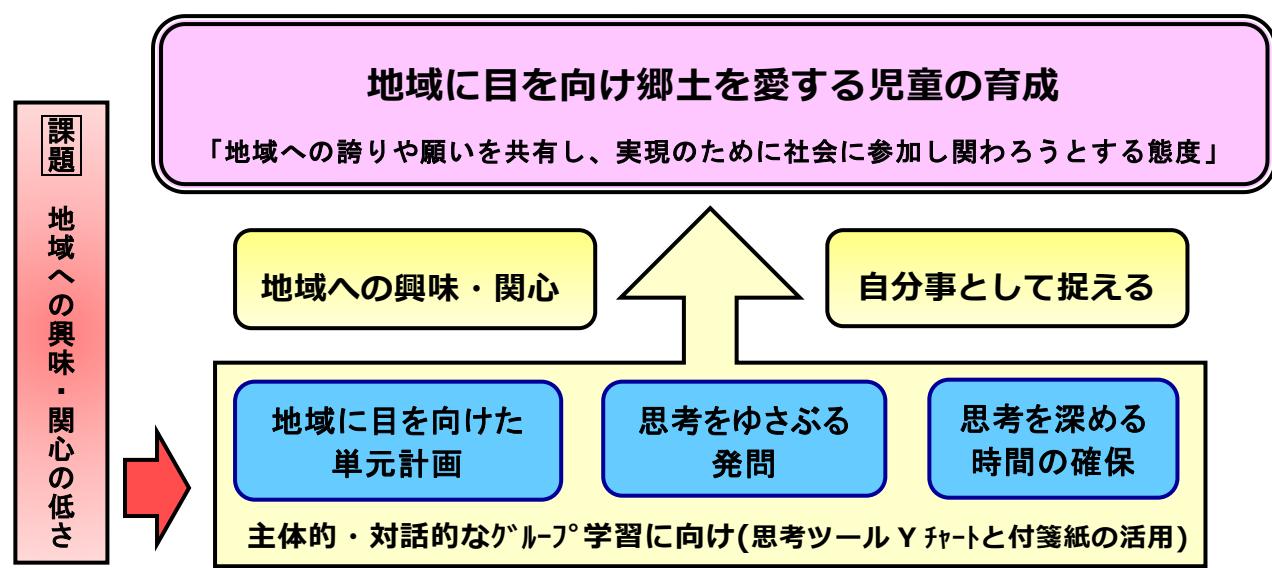


平成 30 年度	前期長期研修	校種・領域	小学校 第5学年 社会科
テーマ	地域に目を向け郷土を愛する児童の育成		
サブテーマ	主体的・対話的なグループ学習を通して(第 5 学年)		
概 要	<p>本校地域は、水産業の盛んな地域であるが、水産資源が豊富で水産業のさかんな地域であることへの認識はあまりない。このことから、児童は、地域への興味・関心が低いのではないかと推察した。</p> <p style="text-align: center;"> 課題解決に向けて</p> <p>地域の人々が抱く地域への誇りや願いを児童一人ひとりが自分事として捉えられるよう取り組む。</p> <p>主体的・対話的なグループ学習から課題解決が行えるよう地域に目を向けた発問と単元計画の工夫、思考を深める時間を確保する。</p>		
キーワード	郷土愛、主体的・対話的、自分事、思考をゆさぶる発問と単元計画、アナザーストーリー、Y チャート、付箋紙		

## イメージ図



## 成 果

- 学習内容と児童との距離を近づけるための発問や単元計画の工夫を行うことにより、学習課題を自分事として捉え、地域に対する興味・関心を高めることができた。また、地域のために協力したいという意識へと繋げることができた。
- 繰り返しグループでの話し合い活動に取り組んだことにより、個人の深い学びへと繋がり、本研究テーマに迫る手立てとなった。
- 主体的・対話的なグループ学習の取り組みを重ねたことにより、郷土を愛し我が国の発展を願い、将来を担う国民としての自覚の素地を育むことができた。